

梅雨(豪雨)対策は万全ですか？

○梅雨季の豪雨

これから「梅雨本番」を迎えます。この時季、梅雨前線が停滞し雨が降りやすいところに、フィリピン近海に台風のもとになる熱帯低気圧があり、ここから暖かく湿った空気が、九州地方に張り出して、太平洋高気圧に沿って大量に流れ込むことで大雨になります。

また、地球温暖化の影響もあって日本近海の海面水温が高くなるなど、悪い条件がいくつも重なり、更に「線状降水帯」が発生すると集中豪雨をもたらします。

昨年7月、熊本・宮崎・鹿児島県で「警戒レベル4」の避難指示が、109万人に発令、7月下旬は、長崎・佐賀・福岡県で猛烈な雨になり、長崎県では「警戒レベル5」が初めて発令され、佐賀・福岡の両県も「警戒レベル4」避難指

示・避難勧告(緊急)を発令、久留米市では、筑後川が溢れ316棟が床上・床下浸水する被害が発生しました。

梅雨(豪雨)の備え

①地域の危険を確認

市のハザードマップで浸水想定区域、土砂災害の危険のある場所、浸水の危険のある地下道、また、学校・職場などに、どのような危険があるのか確認しておきましょう。

②避難場所・経路の確認

指定された避難場所確認とそこまでの経路、予備経路もあらかじめ歩いて確かめておきましょう。(山・崖・川・ため池・用水路・蓋のない側溝は危険です)

③家と周囲の点検・清掃

屋根瓦の割れ、壁の亀裂、雨樋、排水溝、雨水ますなどは、日ごろから点検・清掃を心がけましょう。

④非常持出品の準備

定期的に、また梅雨前は特に非常持出品(リュックサック)の中身を確認し、玄関近くや寝室に置いて避難準備をしておきましょう。また、眼鏡、持病薬などの必需品も忘れずに。

避難する時の注意点

①動きやすい服装

動きやすい安全な服装で、必要最小限の荷物を持って避難する。

裸足や水が入って動きにくい長靴は厳禁、運動靴で避難する。

非常時に、居場所を知らせる警笛を持って避難する。

②足元に細心の注意

道路が冠水すると泥水で足元が見えにくく、側溝、排水溝、マンホールも分かりにくく危険なので、長い棒を杖代わりにして歩く。

③足元の深さに注意

歩行可能な水深の目安は、約50センチ。

急な坂や激流の場合は、20センチでも危険なので、危ないと判断したら無理をせず高所で救助を待つ。

④単独行動はしない

避難する時は、必ず隣近所に声を掛け一緒に避難する。また、お互いをロープで結んで避難すると安全。

⑤避難行動要支援者を守る

高齢者や体の不自由な人は背負い、子どもは浮き輪などを着けて安全を確保する。

体の不自由な人を車両で避難させる時は、浸水前の早い段階で避難をすること。

⑥警報・避難情報解除まで

大雨警報や避難情報が解除されるまで、自宅には戻らない。

市の情報配信サービス(Vnet)の発信元電話番号が、9局から「ナビダイヤルの1局に変更」されました。登録者の人は、ご注意ください。新電話番号は、左記1局です。
[0570(095)999]

☑ 梅雨・豪雨の備えチェックリスト

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1 <input type="checkbox"/> 気象情報の確認は？ | 6 <input type="checkbox"/> 避難時の処置は？ |
| 2 <input type="checkbox"/> 豪雨の情報入手は？ | 7 <input type="checkbox"/> 避難する時は誰と？ |
| 3 <input type="checkbox"/> 避難の情報入手は？ | 8 <input type="checkbox"/> 避難が危険な時は？ |
| 4 <input type="checkbox"/> 避難場所は？ | 9 <input type="checkbox"/> 停電時に必要なものは？ |
| 5 <input type="checkbox"/> 避難経路はどこを？ | 10 <input type="checkbox"/> 避難時の携行品は？ |



回答例

- 1 テレビ・ラジオ、インターネットなどで確認する。
- 2 テレビ、県や市の情報配信サービスに登録する。
- 3 テレビ、県や市の情報配信サービス、防災行政無線、広報車の放送などで知る。
- 4 市や自治会が指定する指定緊急避難場所を把握する。
- 5 一番安全な経路を選定して避難する。
- 6 電気・ガスなどを止め、不在家族には避難先を知らせる。(電話・メモなど)
- 7 隣近所に声掛け、一緒に避難する。(単独行動はしない)
- 8 2階以上の建物に垂直避難し山・崖の反対の部屋で待機する。
- 9 懐中電灯・ろうそく・ラジオなど日頃から準備する。
- 10 非常持出品(リュック)と懐中電灯、警笛、杖などを携行する。